

## 第5回 C I S P R J電波雑音委員会 議事要録

1. 開催日時:平成 30 年 5 月 30 日(水) 11:00~11:15
2. 開催場所:(一財)VCCI協会 5階 B会議室
3. 出席者:(順不同、敬称略) 委員 23 名(委員長への委任状提出 21 名を含む)、  
その他 参加 3 名、事務局 2 名

### <委員等>

徳田委員長<東京大学大学院>

山下副委員長<一般財団法人 電気安全環境研究所>

### <委員長への委任状提出> 委員21名

諸田委員<一般社団法人 インターホン工業会>

正岡委員<一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター>

野本委員<超音波工業会/高周波機械工業会>

三塚委員<一般財団法人 テレコムエンジニアリングセンター>

相川委員<電気事業連合会>

中森委員<一般社団法人 電子情報技術産業協会>

加藤委員<一般財団法人 電波技術協会>

上野委員<地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター>

浅見委員<一般社団法人 日本アミューズメント産業協会>

今泉委員<一般社団法人 日本自動販売システム気機械工業会>

平伴委員<一般社団法人 日本照明工業会>

前川委員<一般社団法人 日本電機工業会>

高岡委員<一般社団法人 日本配線システム工業会>

梶原委員<一般財団法人 日本品質保証機構>

橋本委員<日本放送協会>

大浦委員<一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会>

土屋委員<一般社団法人 日本陸用内燃機関協会>

森本委員<一般財団法人 日本冷凍空調工業会>

川脇委員<一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会>

山下委員<株式会社 UL J a p a n >

平原委員<一般財団法人 VCCI協会>

### <参加>

小田<一般財団法人 VCCI協会>

星野<一般財団法人 VCCI協会>

島先<一般財団法人 VCCI協会>

### <事務局>

鶴見、村松(記)<一般財団法人 VCCI協会>

## 4. 配付資料

資料 0 第5回 C I S P R J電波雑音委員会 議事次第

資料 1 C I S P R J電波雑音委員会 委員名簿

資料 2 平成 29 年度 C I S P R J電波雑音委員会 報告

資料 3 平成 30 年度 C I S P R J電波雑音委員会 計画

## 5. 議事概要

### 5-1: 開会

本日の出席委員数について事務局より報告があった。出席委員数については、総数 23 名に対し、委員長への委任状提出 21 名を含む 23 名となっている。以上により、規約第 9 条にある全委員数の 2/3 (16 名) 以上の出席を充足しており、本委員会は成立していることが確認され、議事を進めた。

#### 5-2：徳田委員長の挨拶

- ・ 徳田委員長ご挨拶の後、委員長が議長となり、審議に入った。

#### 5-3：第一号議案 C I S P R J 電波雑音委員会 規約第 5 条（委員会の構成）にある委員長・副委員長の互選について

- ・ 事務局より、委員長として徳田委員、副委員長として山下委員を提案し、審議の結果、賛成多数で承認がなされた。

#### 5-4：C I S P R J 電波雑音委員会委員交代について（資料 1）

- ・ 事務局より、資料 1 に基づき C I S P R J 電波雑音委員会の委員交代について報告があり、日本アミューズメント産業協会 大澤様から浅見様へ、日本自動販売システム機械工業会 安田様から今泉様へ、日本冷凍空調工業会 石関様から森本様への委員交代の報告があり、了承された。

#### 5-5：平成 29 年度 C I S P R J 電波雑音委員会 報告について（資料 2）

- ・ 事務局より、資料 2 に基づき説明があった。

##### ア．平成 29 年度に開催した委員会における主な報告・審議内容

第 4 回 C I S P R J 電波雑音委員会が 6 月 12 日に開催され、審査基準との整合性チェックリスト（修正案）と J55001(H27)改正要望に伴う、電気用品安全法の技術基準の解釈別表第十二に提案する規格の概要（修正案）について審議し、6 月 20 日に開催の電気用品調査委員会解釈検討第 2 部会へ上程することが承認された。

##### イ．整合規格への採用について

平成 29 年度は、以下の 2 つの整合規格が、電気用品調査委員会の審議・承認及び国の技術審査の審議・承認を経て、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈別表第十二へ採用され、12 月 1 日に電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について（通達）の一部改正がなされ、同日、施行された。

a．CISPRJ 15:2017 電気照明及び類似機器の無線妨害波特性の許容値及び測定法

b．CISPRJ 32:2017 マルチメディア機器の電磁両立性 ―エミッション要求事項―

##### ウ．委員会への団体の入退会について

平成 29 年度は、団体への入退会はなかった。

#### 5-6：平成 30 年度 C I S P R J 電波雑音委員会 計画について（資料 3）

- ・ 事務局より、資料 3 に基づき説明があった。

ア．委員会の活動として、C I S P R J 電波雑音委員会は、年 1 回の開催を予定。

イ．平成 30 年度は、“技術基準の解釈別表第十二 国際規格に準拠した基準の表 2 雑音の強さに関する基準”に関わる総務省情報通信審議会答申については、新たな答申の計画がなく、総務省情報通信審議会の審議状況を注視していく。

#### 5-7：閉会

以上で、本日の審議を終了し、散会した。

－以 上－